



職名	准教授
所属	総合科学科
フリガナ 氏名	ササキ マサトシ 佐々木 正寿 sasaki@ge.kochi-ct.ac.jp
学位	博士(文学)(大阪大学、2000年)

1. 履 歴

学 歴	1996.10 Eberhard-Karls-Universität Tübingen (ドイツ) 留学 (至 1998. 3) 2000. 3 大阪大学大学院文学研究科博士後期課程修了
職 歴	2000. 4 - 2002. 3 大阪大学大学院文学研究科哲学講座 (助手) 2002. 4 - 2003. 9 京都教育大学教育学部 (非常勤講師) (「倫理学」) 2002. 4 - 2005. 3 神戸女学院大学文学部ほか (非常勤講師) (「哲学入門」ほか) 2003.10 - 2004.3 大阪大学全学共通教育機構 (非常勤講師) (「生命・環境と倫理」) 2004.10 - 2005.3 大阪大学大学教育実践センター (非常勤講師) (同上) 2005. 4 - 高知高専 人文科学系 (現総合科学科) (助教授 (現准教授)) (「哲学」ほか) 2013. 3 - 2014. 3 国立高専機構在外研究員 (ドイツ、Albert-Ludwigs-Universität Freiburg)

2. 研究活動

専門分野	哲学、倫理学
所属学会	日本哲学会、日本倫理学会、関西哲学会、ハイデガー・フォーラム
研究テーマ	1) ハイデガー哲学の研究 2) 解釈学的哲学の研究 3) 「世界倫理」思想の研究

主要論文・著書等	<ol style="list-style-type: none"> 1) Selbstverständnis in der Räumlichkeit. Zum phänomenologisch-hermeneutischen Denken bei Heidegger und Watsuji. 『高知工業高等専門学校学術紀要』第 60 号、2015 年 3 月 2) Ein Zugang zum Selbst. Hermeneutische Überlegungen zur Möglichkeit der <i>Tanka</i>-Dichtung. 『高知工業高等専門学校学術紀要』第 59 号、2014 年 3 月 3) 「ハイデガーの解釈学の哲学的可能性について——ガダマーによる批判と評価を手がかりとする考察——」、『高知工業高等専門学校学術紀要』第 58 号、2013 年 3 月 4) 「近代日本の感性とヨーロッパ——『生の哲学』の理念と斎藤茂吉の滞欧短歌——」、『高知工業高等専門学校学術紀要』第 57 号、2012 年 3 月 5) 「事実的な生の気分と詩作の解釈学的可能性」、日本哲学会編『哲学』第 62 号、2011 年 4 月 6) 「事実的な生の理解とリアリズムの理念——短歌における写生論の実践的可能性について——」、『高知工業高等専門学校学術紀要』第 56 号、2011 年 3 月 7) 「生のあらはれ——短歌における写生論と事実的な生の解釈学——」、『高知工業高等専門学校学術紀要』第 55 号、2010 年 3 月 8) 「人間存在の根本気分と哲学の可能性——ハイデガーの 1929/30 年冬学期講義における哲学の理念について——」、『高知工業高等専門学校学術紀要』第 54 号、2009 年 3 月 9) 「不安と悲哀——人間存在の《根本気分》をめぐる——」、大阪大学大学院文学研究科哲学講座編『メタフュシカ』第 39 号、2008 年 12 月 10) 「『事実的な生』のロゴスとしての詩作——詩作の解釈学的可能性について——」、『高知工業高等専門学校学術紀要』第 53 号、2008 年 3 月 11) 「解釈学的実践の理念——人間存在を問う解釈学的哲学の可能性について——」、大阪大学大学院文学研究科哲学講座編『メタフュシカ』第 38 号、2007 年 12 月 12) 「『風土』の現象と実存——和辻における『解釈学』の理念と解釈学的実践的意味について——」、『高知工業高等専門学校学術紀要』第 52 号、2007 年 3 月 13) 「近代の本質と技術の問題——ハイデガーのニーチェ解釈と技術論から科学技術倫理の基礎づけへ——」、『高知工業高等専門学校学術紀要』第 51 号、2006 年 3 月 14) 『はじめて学ぶ西洋思想』(共著)、ミネルヴァ書房、2005 年 3 月 15) 「人間存在の気分と言葉——言葉の根源へ向かうハイデガーの視線——」、大阪大学大学院文学研究科哲学講座編『メタフュシカ』第 35 号、2004 年 12 月 16) 『ハイデガーと解釈学的哲学』(O. ペゲラー著)(共訳)、法政大学出版社、2003 年 12 月 17) 「ハイデガーの解釈学と直覚の問題」、日本哲学会編『哲学』第 53 号、2002 年 4 月 18) 「自然における人間の位置をめぐる——シェーラーの人間学とハイデガーのテーゼ——」、大阪大学大学院文学研究科哲学講座編『メタフュシカ』第 32 号、2001 年 12 月 19) 「人間の存在と気分——ハイデガーと西田における根本気分の問題」、日本倫理学会編『倫理学年報』第五十集、2001 年 3 月 20) 「ハイデガーの哲学と根本気分の問題」、大阪大学大学院文学研究科哲学講座編『メタフュシカ』第 31 号、2000 年 12 月
----------	--